

その“境界”は乗り越えられるのか

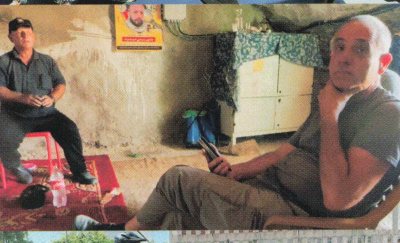
壁の外側と内側

パレスチナ・イスラエル取材記

日本人ジャーナリストが現地で目の当たりにした10.7の「その後」

監督・撮影・編集・製作：川上泰徳 編集協力：大重裕二 整音：小川 武 製作協力・配給：きろくひと 2025年 | 日本 | カラー | 5.1ch | 104分



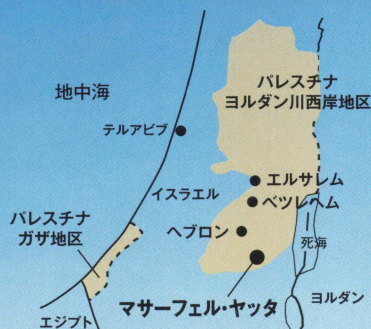


2023年10月7日、イスラエルに「壁(分離壁)」で封鎖されたガザ地区からイスラム組織・ハマスが越境攻撃を行い、それに対するイスラエル軍による「壁の向こう」へのすさまじい報復攻撃。死者は5万人を超え、そのうち1万8千人以上が子どもという惨状で、停戦が見えない中、その数はいまも増え続けている。

外国人ジャーナリストがガザに入ることが困難な中、2024年7月、同じく「壁」で分離されたパレスチナ・ヨルダン川西岸地区に、ボーン・上田記念国際記者賞の受賞経験もある中東ジャーナリストの川上泰徳が取材に入った。

パレスチナ側のベツレヘムからヘブロンへ、そして、今年3月の米国アカデミー賞で長編ドキュメンタリー映画賞を受賞した『ノー・アザー・ランド 故郷は他にない』でも舞台となったマサーフェル・ヤツタにも入り、イスラエル軍による攻撃・破壊やユダヤ人入植者の暴力の激化を目の当たりにする。一方、イスラエル側では国民の多くが「壁」の外側の惨状に目を向けない中、兵役を拒否する三人の若者がいた。中東を見つめつづけたジャーナリストがいま伝えたい、パレスチナとイスラエルの“現在”とは――。

「なぜこの戦争が続くのか。」 10.7後のパレスチナ・イスラエルを この目で確かめたいと思った――



パレスチナ・イスラエル紛争の歴史

- 1947年 国連パレスチナ分割決議
- 1948年 イスラエル建国宣言、第1次中東戦争：イスラエル独立戦争、ナクバ<大破局>パレスチナ難民70万人が流出
- 1967年 第3次中東戦争：ヨルダン川西岸、ガザ、東エルサレムのイスラエル占領始まる
- 1987年 第1次インティファダ始まる
- 1993年 PLOとイスラエルがオスロ合意調印
- 1994年 西岸とガザでパレスチナ暫定自治始まる
- 2000年 第2次インティファダ始まる
- 2006年 パレスチナ自治評議会選挙でハマス勝利
- 2007年 ハマスがガザを実効支配：西岸を支配する自治政府と分裂
- 2014年 イスラエル軍の大規模なガザ攻撃
- 2023年 ハマスによるイスラエルへの越境攻撃、イスラエルの報復攻撃始まる

川上泰徳 (かわかみ・やすのり) プロフィール

1956年生まれ。元朝日新聞記者。中東アフリカ総局長、編集委員・論説委員など歴任。カイロ、エルサレム、バグダッドに駐在し、パレスチナ問題、イラク戦争、「アラブの春」、シリア内戦などを取材。中東報道で2002年度ボーン・上田記念国際記者賞。2015年からフリーランス。著書に『シャティヤの記憶 パレスチナ難民キャンプの70年』(岩波書店 2019)、『戦争・革命・テロの連鎖 中東危機を読む』(彩流社 2022)、『ハマスの実像』(集英社新書 2024) など。

壁の外側と内側 パレスチナ・イスラエル取材記

監督・撮影・編集・製作：川上泰徳 編集協力：大重裕二 整音：小川 武 宣伝美術：追川恵子 製作協力・配給：きろくびと
2025年 | 日本 | カラー | 5.1ch | 104分 ©Kawakami Yasunori ㊄@out_in_the_wall out-in-the-wall.com

10.31 金より ロードショー

期間中、トークイベントも予定

詳細は本作もしくは劇場公式サイトでご確認ください



武蔵野市吉祥寺本町1丁目5-1 吉祥寺バルコ地下2階

UPLINK 吉祥寺

0422 (66) 5042 joji.uplink.co.jp

【当日料金】 一般 2,000 円 / シニア 1,300 円 / ユース(22~19 歳) 1,100 円 / アンダー18 1,000 円 / ジュニア(15 歳以下) 800 円 / 会員料金有